

第13回びわこオープン全国ジュニアソフトボール大会要項

1. 目的 少年少女たちのスポーツ活動を広く推進する一環として全国でソフトボールを愛する子供たちの振興と仲間の親睦を図ると共に、健全な小学生を育成する事を目的とする。
2. 主催 日本小学生ソフトボール連盟
3. 主管 びわこオープン全国ジュニアソフトボール大会実行委員会、守山市ソフトボール協会
4. 後援 守山市、守山市教育委員会、守山市文化体育振興事業団、公益財団法人滋賀県スポーツ協会
守山市体育協会、滋賀県ソフトボール協会、守山市スポーツ少年団 NPO 法人日本テニール協会
5. 協賛 株式会社日本旅行
6. 会期 平成30年8月10日(金) 開会式(午前8時から)・ゾーン予選リーグ戦
平成30年8月11日(土) ゾーン予選リーグ戦
平成30年8月12日(日) 決勝トーナメント・閉会式(決勝終了後)
★2日目(8月11日)以降の試合開始時間は午前8時00分とする。
7. 会場 守山市民球場・守山ソフトボール球場・市民スポーツ広場・守山中学校、守山北中学校の各球場。
開会式は守山市民球場、閉会式は守山ソフトボール球場。
8. 参加割当 全国9ブロックに参加チーム数を割り当て、男子48、女子32チーム、合計80チームとする。
ブロックは、北海道、東北、関東、東海、近畿、北信越、中国、四国、九州、とする。
80チームに満たない時は近県ブロックから補充をする。他は各ブロック代表役員に一任する。
9. チーム構成 責任引率者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内、
UNOは1～99番まで、主将は10番、監督30番、コーチ31、32番とする。
尚、男子チームに常時3名以内の女子選手の出場を認める。但し、女子チームとの二重登録は認めない。
10. 申込方法 日本小学生ソフトボール連盟ブロック役員からの推薦を得たうえで、第13回びわこオープン全国ジュニアソフトボール大会参加申込書に必要事項を記入の上、チーム写真を添えて、
平成30年6月11日(月)必着で下記宛に申し込むこと。
◆大会要項、大会参加申込書は日本旅行の大会専用ホームページよりダウンロードし、大会参加申込書はEメールで日本旅行草津支店、大会受付担当者宛に送信すること。
☆大会専用ホームページ URL : <http://ep.nta.co.jp/kusatsu/biwakosoft/>
☆Eメールアドレス E-mail: eiji_otsuji@nta.co.jp と miku_yamauchi@nta.co.jp
◆チーム写真はEメールで日本旅行草津支店大会受付担当者宛て送付(cc送信)すること。

〔大会参加申込先〕 〒525-0032 滋賀県草津市大路1-10-1 日本旅行草津支店内 びわこオープン全国ジュニアソフトボール大会実行委員会事務局 (大会受付担当者：大辻英二、山内実紅) TEL077-562-6001 FAX077-562-5613

11. 参加料 1チーム 30,000円也。参加料は平成30年6月11日(月)までに、下記銀行口座へ振り込む事。
銀行名：百十四銀行 支店名：西支店
口座番号：(普通)0808692 口座名義：日本小学生ソフトボール連盟 会長 白川 潔
12. 大会規約 A. 本大会は、本年度オフィシャルルール及び本大会特別規定をもって行う。
B. ベンチは組み合わせの若い方が一塁側とし、ベンチ入りは要項(9)に定められた者以内とする。責任引率者及びスコアラーはチーム帽子着用のこと。
C. 試合前のフィールドデングは、予選リーグ・決勝トーナメント共に行わない
D. 試合は、全て7回戦とし、60分を超えて新しいイニングに入らない。
E. 同点の場合、予選リーグ戦では引き分けとする。決勝トーナメントではびわこ大会特別ルール(無死満塁採用)にて勝敗を決す。
F. ゾーン予選リーグ戦(2日間)各チーム3試合を行う。
各ゾーンの順位は、勝点、失点率、得点率の順で決定する。ただし、同点の場合は直接対決の勝者を優先させる。なお、同点の場合は抽選により決定する。(勝点3、引き分け点1点、負点0点)
G. 決勝トーナメント進出チームは男女8チームとし、勝点>失点率>得点率の順で決定する。
男子においては各ゾーン1位チームより8チームを選出する。
女子においては各ゾーン1位チームから8チームを選出する。
※失点率・得点率とは総失点及び総得点を戦った総イニングス数で割り求めます。

- H. 3位決定戦は行わない。
- I. 選手は、試合開始予定時刻30分前か、前試合終了の30分前までに当該球場に集合のこと。
- J. 主将は、配布した打順表に必要事項を記入し（選手名には必ずふりがなをつける）、試合開始予定時刻30分前か、前試合終了30分前に4枚綴りで提出。
- K. 選手は、胸部保護パット(正規品と同等品以上のもの)を着用すること。
- L. ランナーコーチ(大人、子供とも)はヘルメットを着用すること。
- M. 用具は試合前に、危険防止のため規格・損傷の有無を確認し、危険と思われるバット、ヘルメットについては試合終了時まで審判席にて預かる。
- N. 試合が連続の場合20分以上の間合いを置く。サスペンデッドゲームの判断として3回もしくは40分で試合成立とし、翌日の持ち越した場合は本部にて状況判断し発表します。
- O. グラウンド整備は試合終了後使用したチーム選手にてコート主任の指導のもと行う。
- P. 体調不良の選手の競技、開会式、閉会式の参加については引率者の管理下とする。
- Q. 監督は、本大会の趣旨に則って自チーム・付き添い関係者の言動等に対し、全責任を負う。ゴム製2号球とし、主催者側より提供とする。
13. 試合球
14. 表彰
- イ. 優勝チームには優勝旗、優勝盃(持ち回り)、表彰状、選手にはメダル(15個)を授与する。
- ロ. 準優勝チームには表彰状、準優勝盃(持ち回り)、選手にはメダル(15個)を授与する。
- ハ. 3位チームには表彰状、選手にはメダル(15個)を授与する。
15. 参加費用
16. 組合せ
- 平成30年7月6日(金) 近畿ブロック管内において組合せ代理抽選会を行う。
3日目の組み合わせは2日目予選リーグ終了後、代表者の前で主将が抽選を行う。
17. 監督会議
- 平成30年8月10日(金) 午前7時半より守山市民球場(開会式前)にて開催。
18. 代表者懇親会
- 平成30年8月10日(金) 中国料理「あたか飯店」草津店で懇親会(会費:5,000円)を行う。
(19時00分から大会実行委員とチーム代表者、その他の方々の予定)
参加申込は別紙、『宿泊・弁当・大会プログラム・代表者懇親会参加』申込書で行なうこと。
(会費は8月10日午前中に大会本部までお支払いをお願いします)
19. 会式
- 平成30年8月10日(金) 午前8時から開会式を守山市民球場で、閉会式は3日目全試合終了後(15時頃) 守山ソフトボール球場で行う。
20. 傷害
- 大会中の事故(病気)は大会本部で応急処置を施すが、選手個人は必ず傷害保険に加入しておくこと。出場チームは必ず保険証を持参すること。
21. その他
- (1)各チームは、開会式には団旗とチームプラカードを持参すること。
- (2)各チーム2名の協力審判を出すこと。
※帯同審判員の帽子につきましては本年度より統一させていただくこととなりました。
誠に恐れ入りますが別案内の帯同審判員帽子をご確認いただきまして記念品申込書よりご注文をお願い致します。(1個1,000円)
- (3)競技会に関する問い合わせは日本旅行草津支店内大会事務局を通じて行うこと。
- (4)この大会は、来春の国際親善試合出場選手の選考会を兼ねる。
- (5)大会プログラムは参加チームに3部を提供する。他に必要であれば別紙、『宿泊・弁当・大会プログラム・代表者懇親会参加』申込書で行なうこと。
(実費1冊¥700必要。8月10日(金)午前中に大会本部で代金と引き換えにプログラムをお渡しします)
- (6)宿泊、弁当の申込については、びわこオープン全国ジュニアソフトボール大会実行委員事務局【日本旅行草津支店】より、大会専用ホームページで案内する。
宿泊、弁当、大会プログラム・代表者懇親会参加の申込は、平成30年6月22日(金)までにEメールで日本旅行草津支店、大会受付担当者宛て送付(2宛先へcc送信)すること。
22. 試合中断等
- 雨天にて中止の場合、試合をトーナメント等に振り替えて行なう事もある、その場合は大会本部において協議し発表します。